

# hmt rump Package

ひとみさん

v1.1b [2019-06-13]

Repository: <https://github.com/Hitomi-San/hmtrump>

Font: <http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroi-niwatori/nishiki-teki.htm>

---

## 目次

1	What is this	2
2	How to use?	2
3	これは何	2
4	使い方	2
5	依存パッケージ	3
6	提供される命令	3
6.1	\trump 命令	3
6.2	スート出力命令	4
6.3	ジョーカー出力命令	4
6.4	\unitrump 命令	4
6.5	汎用カード命令	4
6.6	タロットカードの切札用命令	4
7	カスタマイズ	4
7.1	フォント名	4
7.2	色	5
7.3	サイズ	6
8	その他	6
9	TO DO	6
10	License	7
11	Change log	7

## 1 What is this

You will be able to describe playing cards using `hmt trump` package. *This package needs LuaLaTeX.*

## 2 How to use?

1. Install NKD04 Playing Card's Index font
2. `\usepackage{hmt trump}` in preamble
3. To describe cards, use `\trump{<rank>}{<suit>}`

**<rank>** 1 to 9, T (meaning 10), J, Q, K

**<suit>** S (Spade), H (Hard), D (Diamond), C (Club), x (no suits)

output

---

When you play skat, you might remember all `\trump{J}` cards—`\trump{J}{C}`, `\trump{J}{S}`, `\trump{J}{H}` and `\trump{J}{D}` belong trump suit. If trump suit is `\trump{D}` and `\trump{10}{D}` is led, then you can follow with `\trump{J}{C}`.

The rank of `\trump{J}` is below:

`\trump{J}{C}` > `\trump{J}{S}` > `\trump{J}{H}` > `\trump{J}{D}`

All joker—`\trump{JOKER}{C}`, `\trump{JOKER}{S}`, `\trump{JOKER}{H}`, `\trump{JOKER}{D}` will not be used in skat.

---

タロットカードには、切札専用のカード `\tarottrump{I}`～`\tarottrump{XXI}`が含まれています。占いのタロットカードには`\trumpblank{愚者}`のカードが含まれていますが、これは切札ではありません。

input

---

When you play skat, you might remember all `\trump{J}` cards—`\trump{J}{C}`, `\trump{J}{S}`, `\trump{J}{H}` and `\trump{J}{D}` belong trump suit. If trump suit is `\trump{D}` and `\trump{10}{D}` is led, then you can follow with `\trump{J}{C}`.

The rank of trumps are below:

`\trump{J}{C}` > `\trump{J}{S}` > `\trump{J}{H}` > `\trump{J}{D}` \]

All joker—`\trump{joker}`, `\trump{blackjoker}`, `\trump{redjoker}` will not be used in skat.

`\hspace{1ex}\hrule\hspace{1ex}`

タロットカードには、切札専用のカード `\tarottrump{1}`～`\tarottrump{21}`が含まれています。占いのタロットカードには`\trumpblank{愚者}`のカードが含まれていますが、これは切札ではありません。

## 3 これは何

TeX 文書中で、トランプのカードを表現するためのパッケージです。hmt trump パッケージを利用することで、次のような出力を得ることができます。内部で fontspec パッケージを読み込んでいるので、LuaLaTeX 専用のパッケージとなります (XeLaTeX でも動くかもしれないけど、動作確認してないので非対応です)。日本語文書中でも使用できます。

## 4 使い方

このパッケージで用いているトランプのインデックス用のフォントは、同梱のトランプの隅印的書体『NKD04 Playing Card's Index』Version 0.80 <sup>\*1</sup> を用いています。hmt trump パッケージを利用

<sup>\*1</sup> <http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroyi-niwatori/nishiki-teki.htm>

表 1 例

入力/input	出力/output
<code>\trump{A}{S} \trump{J}{C}</code>	 
<code>\trump 7D \trump QH</code>	 
<code>\trump 3x \trump Tx</code>	 
<code>\trumpx 6 \trumpx Q</code>	 
<code>\hmS \hmH \hmD \hmC</code>	   
<code>\JOKER \joker</code>	 
<code>\BLACKJOKER \blackjoker</code>	 
<code>\WHITEJOKER \whitejoker</code>	 
<code>\REDJOKER \redjoker</code>	 
<code>\unitrump{7H} \unitrump{KS}</code>	 
<code>\trumpblank{愚者}</code>	
<code>\trumpblank{\hmtcfont PAGE}</code>	
<code>\tarottrump{0}</code>	
<code>\tarottrump{14}</code>	
<code>\tarottrump{21}</code>	

する前に、このフォントを Lua $\TeX$  から利用可能な場所に保存してください。通常はこのフォントをインストールすればよいです。フォントの作成者はうみほたる様です。パッケージ作成者ではありません。






パッケージを読み込むには`\usepackage{hmtrump}`をプリアンブルに書いてください。オプションはありません。

## 5 依存パッケージ

hmtrump パッケージは内部で tikz、xcolor、fontspec パッケージを読み込みます。

## 6 提供される命令

### 6.1 `\trump` 命令



`\trump{<ランク>}{<スート>}` の書式で、トランプのカードを出力します。<ランク> には通常 A、1 から 9 の整数、T、J、C、Q、K のいずれかが入力されることを想定しています。T とすると  が出力されます。<スート> には S ()、H ()、D ()、C () x (スートの指定なし) のいずれかを指定します。

`\trump{<ランク>}{x}`は`\trumpx{<ランク>}`と書くこともできます。



## 6.2 スート出力命令

`\hmS`、`\hmH`、`\hmD`、`\hmC` はそれぞれ ♠、♥、♦、♣ を出力します。

## 6.3 ジョーカー出力命令


`\JOKER` や `\joker` で  や  を出力します。ジョーカー出力命令は 8 種類あります。表 1 を参照してください。デフォルトでは、`\JOKER` は `\BLACKJOKER` になり、`\joker` は `\blackjoker` となっています。必要に応じて、`\renewcommand{\joker}{\whitejoker}` などとすることができます。

## 6.4 \unitrump 命令



`\unitrump{<ランク><スート>}` の書式で、Unicode のトランプ領域の文字を出力します。例えば、`\unitrump{QC}` や `\unitrump{TD}` で、 や  が出力されます。<sup>\*2</sup>

その他、Unicode のトランプ領域にある文字ならば、すべて出力することができます。`\unitrump` を用いて出力できる文字は、表 2 を参照してください。

## 6.5 汎用カード命令

`\trumpblank{<内容>}` で一般のカードを出力します。カードの中身は本文書体で表示されるので、必要があれば適当に `\textsf` や `\textbf` などを補ってください。`\hmtcfont` 命令で NKD04 Playing Card's Index を利用できます (`\hmtcfont` は宣言型の命令です)。例えば、`\trumpblank{\hmtcfont JOKER}` で  を出力します。

## 6.6 タロットカードの切札用命令

`\tarottrump{<数字>}` で、タロットの切札を出力できます。`<数字>` には 0 から 21 の整数が入ります。例えば、`\tarottrump{8}` で  が出力されます。`\tarottrump{0}` は愚者のカードを出力する目的で用い、 が出力されます。

# 7 カスタマイズ

`\renewcommand` などを行うことによって、出力結果をカスタマイズすることができます。



















































































## 7.1 フォント名

NKD04\_Playing\_Cards\_Index を違うフォント名でインストールした場合、`\hmtc@trump@font` をインストールしたフォント名に `\renewcommand` で定義し直してください。

---

<sup>\*2</sup> `\unitrump` 命令で出力される文字は、Lua<sup>®</sup>TeX-j<sup>a</sup> を用いている場合は、**AJchar** として出力されます。

表 2 \unitrump 命令で出力できる文字

引数/argument	出力/output
AS AH AD AC	   
2S 2H 2D 2C	   
3S 3H 3D 3C	   
4S 4H 4D 4C	   
5S 5H 5D 5C	   
6S 6H 6D 6C	   
7S 7H 7D 7C	   
8S 8H 8D 8C	   
9S 9H 9D 9C	   
TS TH TD TC	   
JS JH JD JC	   
CS CH CD CC	   
QS QH QD QC	   
KS KH KD KC	   
back	
joker joker1 joker2	  
0	
1 2 3 4 5 6 7	      
8 9 10 11 12 13 14	      
15 16 17 18 19 20 21	      

注意: NKD04 Playing Card's Index Version 0.80 の私用領域を前提としているので、他のフォントを指定した場合はうまく動きません。

## 7.2 色

視認しやすいよう、hmtrump パッケージではスートのマークと、スートのマークを伴うカードを出力する時に、色を使って出力します。デフォルトでは、白黒印刷にも耐えられるよう、それぞれ彩度を落とした色になっています。

色を変更したい場合は、xcolor パッケージが提供している、\definecolor 命令を使って、色の定義を変更します。変更できる色の定義は、表 3 に示してあるとおりです。

例えば、\definecolor{hartsuit}{cmyk}{0,.84,.94,.01} と書いておけば、\hmH で ♥ が出力されます。\definecolor 命令は、局所化の影響を受けるので、{} で括れば一部だけの色を変え

表 3 変更可能な色



色の名前	デフォルトの定義	色の箇所
hartsuit	<code>{cmyk}{.14,.94,.22,.27}</code>	ハートのスート及びカードの文字
diasuit	<code>{cmyk}{.11,.57,.97,.31}</code>	ダイヤのスート及びカードの文字
clubsuit	<code>{cmyk}{.70,.5,.99,.18}</code>	クラブのスート及びカードの文字
spadesuit	<code>{cmyk}{.98,.80,.5,.15}</code>	スペードのスート及びカードの文字
cardback	<code>{gray}{.95}</code>	カードの背景
cardborder	<code>{gray}{.2}</code>	カードの枠線
cardtext	<code>{gray}{0}</code>	スート指定のないカードの文字

ることも可能です。

### 7.3 サイズ

`\tikzset` 命令を使って、出力されるカードのサイズを変更することができます。

`\tikzset{hmtcscale/.style={scale=<倍率>}}` と書くことで指定した倍率のカードが出力されます。デフォルトでは 0.9 倍になっています。こちらも局所化の影響をうけます。ベースラインの位置は固定です。

例えば `\tikzset{hmtcscale/.style={scale=0.6}}\trump 3H\trump JD` と書くと   が出力されます。

## 8 その他

- Lua<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X-j<sub>a</sub> を利用している場合、`\ltjdefcharrange` 命令を用いて、24 番の文字範囲にいくつかの文字を追加し、それらを **ALchar** として設定します。文字範囲を変更している場合、24 番の文字範囲には新しく文字を追加したり、**JAchar** として設定しないように注意してください。

## 9 TO DO

以下実装したいと思っていること:

- `\trump` 命令に不正なスートの指定子が指定された時にエラーを吐くようにする。
- もしかしなくても `\joker` 命令で出力されるカード、若干位置が下がってますね……。
- [2019-04-14 ver. 1.0] `fontspec` パッケージに対する理解が甘くて、フォントを選択するやり方が若干マズい気がするので、修正したい。

## 10 License



このパッケージに含まれる成果物は、クリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの元で配布を行う。

NKD04 Playing Card's Index フォントのライセンスは、配布元で示されている通りの条件に従う。すなわち、商用私用問わず自由に使用でき、配布元 <http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroi-niwatori/nishiki-teki.htm> を示せば再配布も可能である。原文は下に示す。

This package is licensed under a Creative Commons Attribution-ShareAlike 4.0 International License.

NKD04 Playing Card's Index is licensed under following; There is no restriction on using NKD04 Playing Card's Index regardless of private or commercial, and it is possible to redistribute this. In the case of redistribution, please specify this distribution source <http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroi-niwatori/nishiki-teki.htm>. The original text is shown below.

以下が、<http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroi-niwatori/faq.txt> にて記されている、フォントのライセンスの全文である（「以下各フォント」に `nk04_playing_cards_index.ttf` も含まれている）。

.....  
<http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroi-niwatori/nishiki-teki.htm> にて配布している「にしきのフォント」以下各フォントでの文書や画像の作成、装飾としての利用等、一般的な目的での使用については何の制限もありません。私用商用を問わず存分にご自由におこなってください。

ゲームなどのアーカイブへの同梱や、その他なんらかの形の再配布についても、必要であればかまいません。再配布の場合は当配布元は明示しておいていただければと思います（当配布元が消滅した場合は不要です）。

フォントはときどき更新していたりするので、なるべく最新版をお使いいただけると嬉しいです。特に「にしきのフォント」（Nishiki-teki）は文字の追加や修正等をかなり頻繁におこなっております。

フォントの使用に際して当方への報告などは特に必要ありません。が、ご一報などいただけました場合には使ってくださってありがたいなあと喜びつつ今後の参考にさせていただいたり心の糧として励みにするなどいたします。

なにか疑問点や至らぬ点などございましたら忌憚なくお問い合わせください。

[http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroi-niwatori/quispiam\\_est.htm](http://hwm3.gyao.ne.jp/shiroi-niwatori/quispiam_est.htm)

このページ下部の Web 拍手あたりをご利用いただければと存じます。当方からの返答は <http://d.hatena.ne.jp/Umihotaru/> こちらをご覧ください。

2016-03-18 うみほたる 拝

## 11 Change log

[2019-06-13 ver. 1.1b] マニュアルの誤植を修正。

[2019-06-12 ver. 1.1a] \unitrump 命令を追加。

[2019-06-12 ver. 1.1a] マニュアルの誤植を修正。

[2019-05-21 ver. 1.0d] フォントのライセンスを明記。  
[2019-05-15 ver. 1.0c] ライセンスを明記。  
[2019-05-14 ver. 1.0b] \@undefined を使うことを覚えた。  
[2019-05-14 ver. 1.0b] 英文のドキュメントを作成。  
[2019-04-14 ver. 1.0] hmtrump.sty に作者を明記。  
[2019-04-14 ver. 1.0] ドキュメントのサンセリフフォントを変更。  
[2019-04-14 ver. 1.0] TO DO を追加。